

ご 利 用 に 際 し て

1. とくに注意書きがない限り、会計年度間(4月1日から翌年3月31日まで)、平成22年度末日(平成23年3月31日)の状況を表しています。
2. 表の記載において記号は、「-」…該当数値なし、「0」…単位未満、「…」…不詳、「△」…減を表しています。
3. 内訳の数値を0合計したものが総計と合わない、または比率の合計が100%とならない場合がありますが、これは単位未満について端数処理をしたためです。
4. のように網かけをしている項目は、平成23年度版から新たに掲載したものを示しています。
5. 「第2章 人の健康の保護と生活環境の保全」の記述に関する詳細なデータは、「平成22年度鎌倉市環境調査データ集」をご参照ください。
6. 本書及び鎌倉市環境調査データ集は、ホームページでもご覧いただけます。(紙資源節約)
URL <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/>
7. ご意見、ご感想は下記までお寄せください。
鎌倉市環境部環境政策課
〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号
電話 0467-61-3421 FAX 0467-23-8700
E-mail kankyo@city.kamakura.kanagawa.jp

表紙:かまくら3R推進マスコットキャラクター(ぼん太、ひめ、にゃん丸)と
“いざ鎌倉ストップ温暖化” 推進キャラクター(エコラ)

かまくら環境白書の発行にあたって

かまくら環境白書は、鎌倉市環境基本計画に示された目標の進行状況を管理するため、主に前年度の実績等を踏まえその結果を公表するもので、今回で16回目の発行となります。

平成18年3月に策定し、平成23年3月に改訂した「第2期鎌倉市環境基本計画改訂版」は、計画期間を平成18年度から27年度までの10年間とし、地球規模での環境問題に対する取組の重要性を認識し、持続可能な社会を構築していくために、すべての人が様々な場所で環境保全に向けた取組を実践することの必要性を加えて15の目標を定めました。

昨年3月に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故の影響を受け、東京電力株式会社管内での計画停電や、夏の電力需給の逼迫による大規模停電回避のための節電対策が実施されました。国は、エネルギー政策の見直し・検討を行っているところであり、特に、電力需給が逼迫する事態が想定される中、企業や家庭等への節電の呼びかけなど、さまざまな取組が行われています。

こうした中、環境への負荷の少ない社会を実現するためには、地域において、一人一人のライフスタイルを見直すなど、暮らしに密着した取組を進めていくことが重要です。

環境問題は地球温暖化だけにとどまらず、今後もめまぐるしく姿形を変え、我々に様々な問題を提起してくることが考えられます。本市でも世界の動向や日本の現状を踏まえながら、刻一刻と変わる状況に柔軟に対応するために、市民、事業者、行政などあらゆる主体が協力して、取り組んでいくことが必要です。

本書を通じて、皆さまが環境への関心と理解を一層深めていただき、古都鎌倉の自然と、かけがえのない地球を守るための具体的な行動の一助となることを願っています。

平成24年1月

鎌倉市長 松尾 崇